

## 衆院選立候補者に 都市計画で質問状

景・住全国ネット

景観と住環境を考える全国ネットワーク（日置雅晴代表）の増田昌人運営委員は13日、県庁で会見し、衆院選の全立候補予定者に、



都市計画についての政策を問う公開質問状を送付すると発表した。写真。有権者の判断材料にしようと、回収後の全回答を同ネットのホームページに公開する予定。14日以降送付、8月5日を回答期限としている。

同ネットは2008年7月、マンション紛争や開発行為の情報交換、相互支援、都市計画法の改正などを目的に全国約100の市民団体や弁護士などで設立された。

公開質問では①都市計画やまちづくりに関する地方分権について②都市計画、

建築規制に関する自治体の条例制定権について③まちづくりの過程での住民参加について④建築確認制度について⑤市民参加によるマスタープラン策定について⑥まちづくりに関する一連の規制緩和策について⑦の各項目について賛否や意見を尋ねている。

増田委員は「質問の回答を見れば、候補者が開発優先派か、住民や地域の権限を守ることに熱心な人かが分かる」と質問状の趣旨を説明した。

同ネットHPは<http://machi-kaeru.com/>

琉球新報

7月14日（火）朝刊

30面（社会面）